



## 広報 家畜衛生情報



### ☆ 台風に備えましょう ☆

台風第11号が日本列島に接近する見込みとなっており、強風や大雨等の恐れがあります。台風情報に十分注意して、伝染性疾病等の発生予防に努めましょう。

農場の見回り時は、気象情報を十分に確認し、事故に遭わないようにしましょう。

#### 【事前対策】

1. 畜舎の損傷、倒壊の恐れがある所は、補修して備えましょう。
2. 大雨による畜舎への浸水の恐れがある場合は、排水溝の清掃、点検を早めに行い、排水に努めましょう。家畜のふん尿の流出にも注意が必要です。
3. 畜舎への浸水により家畜への被害が予想される場合は、事前に家畜の避難場所を確保しておきましょう。
4. 停電時の対応を確認し、自家発電機による搾乳、生乳冷却、畜舎内の送風ファン等について、対応できるようにしておきましょう。
5. 断水の可能性がある場合には、最小限の飲水量を給水タンク等で確保しておきましょう。

#### 【疾病予防対策】

水害等による不衛生な環境下では、疾病が発生する恐れがあります。

1. 天候が回復した後、直ちに畜舎内・畜舎周辺の排水、消毒を行いましょう。
2. 土砂が流入した時には、二次的事故に注意しながら土砂を除去しましょう。
3. 畜舎、牧柵、防鳥ネット等に破損、汚染がないかを確認し、必要があれば補修、洗浄、消毒を行いましょう。
4. 飲水に適した水の給与や、家畜の健康観察など飼養衛生管理基準に沿った衛生管理を徹底し、疾病予防措置を講じましょう。



#### 【飼料作物】

1. 圃場が冠水や浸水等の被害を受けた時は、速やかに排水をしましょう。



中央家畜保健衛生所

大垣市江崎町422-3 西濃総合庁舎内  
 TEL:(0584)73-1111 FAX:73-4422  
 E-mail:  
 c24502@pref.gifu.lg.jp